

ユードーン

U-dawn News



香川大学の食堂でコラボメニューを販売しました！



食べるだけで支援につながるをテーマに昨年の11月25日から12月5日まで香川大学の食堂とU-dawnがコラボし、4つのキャンパスでカンボジアのメニューを販売しました。このコラボでは販売価格の一部をU-dawnに寄付していただきました。皆様への感謝の思いも込めて、3月に予定しているカンボジア渡航に向けてより一層力を入れていきたいと思います。

今回は2回目の開催でしたが、多くの方に購入していただきました。購入してくださった皆様、ありがとうございました。カンボジアの味を知つてもいい、支援について考えていただける機会となつていれば幸いです。次回開催の目途はたつおりませんが、機会があれば、ぜひお越しください！



カンボジアについてのワークショップを行っています！



U-dawnでは、カンボジアへの理解を深めるため、ワークショップを実施しています。第1回目では、クイズ形式でカンボジアの地理・歴史・文化といった基礎的な知識を楽しく学びました！

人口や国土面積、隣国など、意外と知らない事柄が多く、カンボジアを支援する団体として、相手国を正しく知り、理解を深める必要があると感じました。また、ポル・ポト政権の歴史を振り返ることで、現在行っている医療・教育支援の意義を再認識し、今後の活動を一層真摯に取り組もうという気持ちが強まりました。

第2回目のワークショップでは、カンボジアの産業や医療・教育の現状などについて学ぶ予定です。今年3月には実際に渡航を計画しているため、ワークショップで得た知識を現地で少しでも活かしていきたいと考えています！



2025年カンボジア観光業

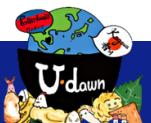
カンボジア国立銀行（NBC）の年次報告書によると、2025年の観光収入は前年比3%増の37億ドルに達し、観光業は引き続き経済を支える主要産業であることが示されました。観光地の多様化や国際直行便の増加が回復を下支えしています。一方、国際観光客数は560万人と、前年の670万人から16.9%減少しました。国別ではベトナムが21.9%で最多、次いで中国21.6%、タイ18.4%となりました。世界遺産アンコール遺跡群の入場料収入は4470万ドルで、前年比6.5%減少しています。入国手段別では航空利用者が19.2%増と伸び、全体の51.3%を占めましたが、陸路・水路は37%の大幅減となりました。国内観光は安定して伸びており、観光客数は11.7%増の2520万人に達しました。カンボジアは4つの世界遺産と約450kmの海岸線を有し、多様な観光資源が魅力となっています。2025年後半はタイとの国境衝突やオンライン詐欺事件の影響で成長率は13.2%から5.1%へ勢いは弱まってしまいました。観光相は困難な状況下でも観光産業の回復力を強調し、関係者の連携強化を呼びかけています。

参考:<https://poste-kh.com/news/2026-01-28-8152> <https://japan-cambodia.or.jp/about-cambodia/news/>

団体概要

香川国際協力NGO U-dawn
(ユードーン) は、香川大学の学生を中心としたカンボジアを支援するNGOです。

カンボジアの笑顔を守り、可能性を広げる活動を目指しています。



SNS、ホームページを随時更新していますので、ぜひチェックしてください！



ホームページ



U_DAWN.SINCE2021



X (Twitter)



←U-dawnの活動支援は
こちらから

